



第 130 回津文化協会文化講演会

第 90 回文化講演会 ? 「発見塾」三重大学シリーズ

演 題 法隆寺五重塔とパルテノン神殿はなぜ地震で倒れないか？

講 師 花里 利一 氏 三重大学大学院工学研究科教授

入場無料
事前申込不要

日本もギリシャも地震国です。法隆寺五重塔に代表される木造五重塔が地震で倒れた記録はないのですが、紀元前 5 世紀に建てられたパルテノン神殿も、幾多の地震に耐えてきています。日本の古代建築の構法は、大陸から仏教とともに伝来されたといわれており、太い部材を使った積み木のような構造、エンタシス（柱に膨らみを持つ構法）などにその影響をみることができます。地震に耐える共通のメカニズムに迫ります。そして、もともと持っている耐震性とともに、長い歴史において、人々が建物を大切に守り、その時代の経験・知見や技術に基づく修復がなされてきました。修理の歴史からも、地震に耐えてきた理由を考えてみましょう。

日 時 令和 2 年 3 月 21 日（土）13:30～15:00

会 場 津リージョンプラザ 1F 中央保健センター待合ホール

（津市西丸之内 23-1）



主 催 津市・津市民文化祭実行委員会

主 管 津文化協会

後 援 三重大学 三重ふるさと新聞社

? 「発見塾」ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/hakugaku/hakken/index.html>

連絡先 TEL 090-1236-1144（辻本 當）

※津文化協会では会員を募集しています。

当協会事務局または? 『発見塾』開催時、受付までお申込み下さい。